

## 長崎リハビリテーション学院は、WFOTの認定校です

WFOTとは、世界作業療法士連盟(World Federation of Occupational Therapists)という作業療法士の国際機関のことで、作業療法の国際協力の推進を行うことを中心に、作業療法の普及や発展・教育研究水準の維持・改善などを目的とする国際的作業療法士の団体です。

WFOTの認可を受けるためには、教員数・カリキュラム・臨床実習時間数などの様々な条件が定められ、厚生労働省が定めているより厳しい基準をクリアしなければなりません。そのため、WFOTに認定校として登録されることは、長崎リハビリテーション学院が世界作業療法士連盟の定めている作業療法士教育水準を満たしていると認められたことになります。

つまり、WFOT認定校を卒業生するということは、世界中で作業療法士として活躍することができるパスポートを手に入れるということになります。

国際化する時代の流れに求められ、海外で作業療法士として働く可能性は、今後増加していくでしょう。その際には、各国の審査や試験が求められますが、WFOT認定校で学んでいることが条件となるため、長崎リハビリテーション学院のようなWFOT認定校を卒業していることが推奨されています。条件として求められます。また、国内で作業療法士として働く際にも、WFOT認定校の教育水準の高さは国内の病院施設でも認められているため、就職活動をバックアップしてくれます。

長崎リハビリテーション学院から世界水準の作業療法士がたくさん羽ばたくことを夢見て、WFOT認定校の申請を行い、無事認定されています。

